

摘 録

会 議 名 令和5年度第1回刈谷市文化財保護審議会

日 時 令和5年4月25日（火） 午後1時30分～午後2時30分

場 所 刈谷市歴史博物館講座室

出 席 者 委員：山田孝、鈴木達夫、松原啓治、渡部貫道、真島聖子、川崎みどり（敬称略）
事務局：近藤和弘（市民活動部長）、鷹羽和久（文化観光課長）、田代英徳（歴史博物館長）、新田温子（歴史博物館館長代理）、鶴飼堅証（歴史博物館専門員）、永井優香子（歴史博物館学芸員）、野村啓輔（歴史博物館学芸員）

内 容

1 あいさつ

事務局に異動があったため、紹介

委員任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

2 協議事項

（1）令和5年度刈谷市文化財保護審議会開催計画について

本年度の審議会開催は5回とするが、今年度中に市文化財の指定等を検討する場合は、6回の開催が予定される旨を事務局より提案し、了承を得た。

（2）令和5年度文化財保護関係事業計画について

【国指定文化財保護増殖事業】

（A 委員）カキツバタの調査報告書は3年に1回の刊行か。

（事務局）その予定である。今年度は刊行予定であり、保護審議会委員にも配布する。

（B 委員）今年度の状況を見ると、丘陵地と池の境のカキツバタが良く成長しており、例年より早く咲く可能性がある。

【史跡めぐり開催事業】

（事務局）5月20日（土）の井ヶ谷コースではカキツバタも見る予定だが、例年よりも早く咲く可能性があるとのことで、花を見ることができるとの時期が終わっている可能性がある。

【その他】

（A 委員）昨年度の土井家廟所の環境整備は終わっているか。また、松根第3号窯は今後どのように整備していくのか。

（事務局）土井家廟所の整備は終了している。松根第3号窯については、引き続き整備を行っており、今年度も看板の作成を計画している。

（3）県内研修の開催について

今年度の県内研修として、候補3コースのうち、岡崎市・安城市コース（大河ドラマ関連と古墳時代の資料についての視察）に決定した。

3 事務連絡

（1）次回日程について

7月27日（木）に、刈谷市歴史博物館で審議を行う。

4 その他

(1) 愛知県登録文化財制度について

(事務局) 新しい制度ができたため、周知する。

(A 委員) 文化財の指定の幅を広げ観光に繋げる方針があるのか。

(事務局) あると思う。これまでの指定よりも裾野を広げるような感じである。

(B 委員) 依佐美送信所に関連する機械は入らないのか。

(事務局) 機械については指定がほとんどなく、前例がないことや文化財としての区分が難しい。
しかし、指定は難しいが、登録なら良い可能性もないわけではない。

以上